

2024. 10. 13

石巻政策コンテスト

シマエナガ

石巻高校 2 年

阿部奈々 加藤真帆 川村侑 小林来未



私たちの観光
政策を一言で
表すと...
？

漁業を体験する

『ぎょぎょる』

漁業を身近に手軽に体験！

若者大好き略語×新鮮な言葉の響きで
話題性を集める！

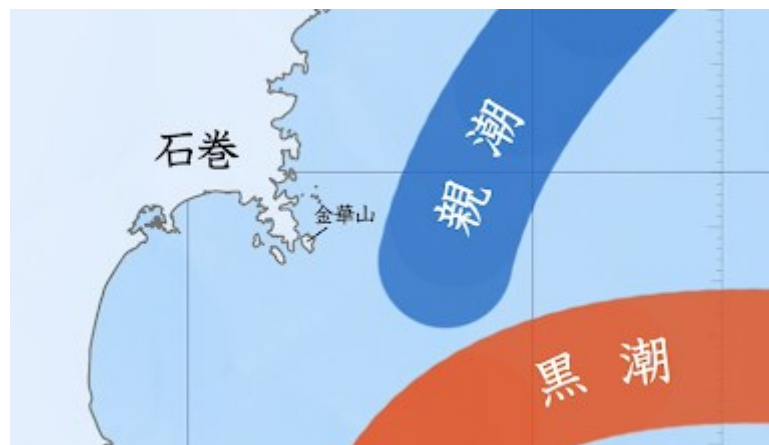
ぎょぎょってく？



石巻の強み



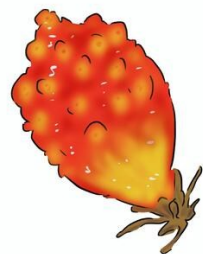
世界三大漁場のひとつ



潮目→プランクトン発生

リアス式海岸→森のミネラルを含む山水が海へ

豊富な種類の魚介類が水揚げ！



サバ・カツオ・銀鮭・タラ類・イワシ・タコ・ホヤ

カニ・エビ・牡蠣・ホタテ・海苔 etc

石巻の強み

「最も長い魚市場」



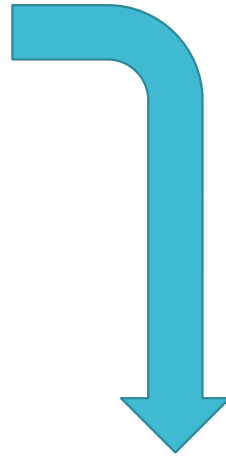
★ ギネス世界記録認定 ★

石巻と言えば漁業！
→ 共通認識



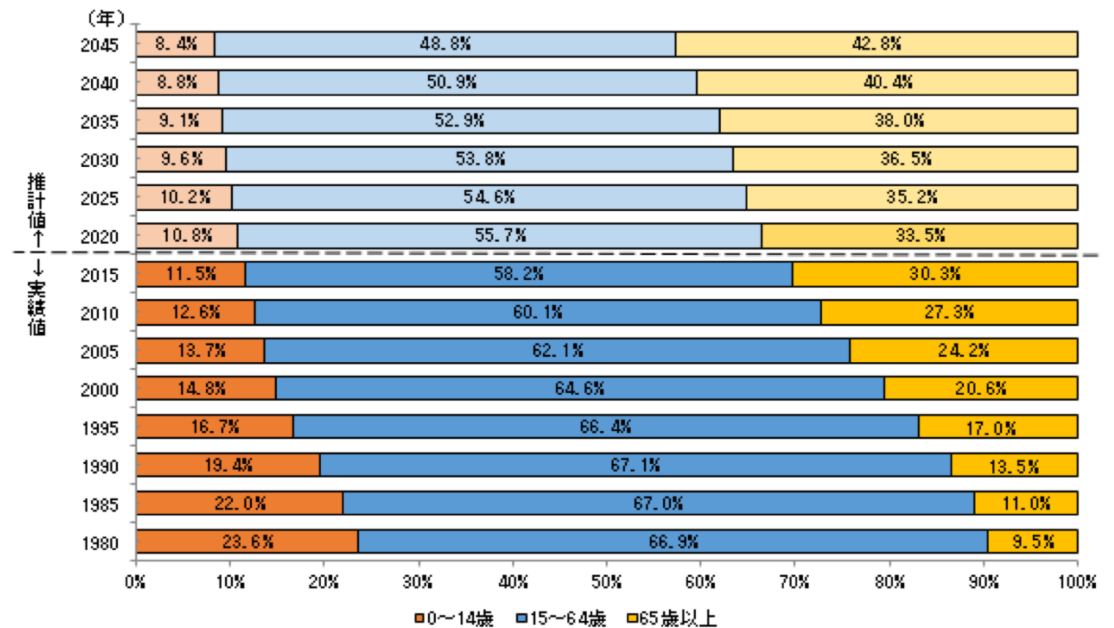
石巻の弱み

- ・ 漁業の担い手不足
- ・ 人口減少
- ・ 少子高齢化



震災後、海との距離が遠くなった
漁業に関わる機会がない
知る機会がない

3 区分の人口の割合の推移



資料：2015 年以前は国勢調査、2020 年以降は社人研推計値

※年齢不詳を含まない割合

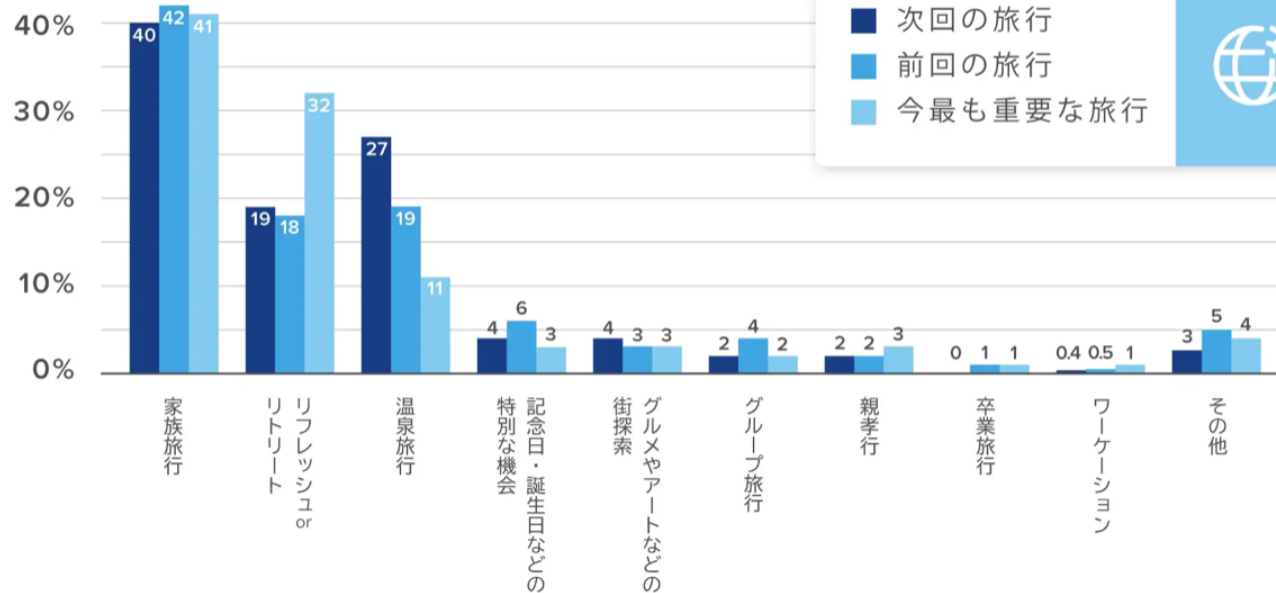
現状分析

観光客の目的は？

○現状 10年後も住みたい街にしたい
→観光政策を考える

Q

旅行の目的（単一回答）



家族旅行やリフレッシュ、
または記念日など



思い出作りや気分転換
非日常を求めている

政策提 言 ①

空き家を利用した 漁業体験型プログラム

石巻→空き家が増加している

空き家を利用して新しい施設を開設

12 つくる責任
つかう責任



**資源の再活用
建設にかかるコストをカット**

SDGsにも繋がる

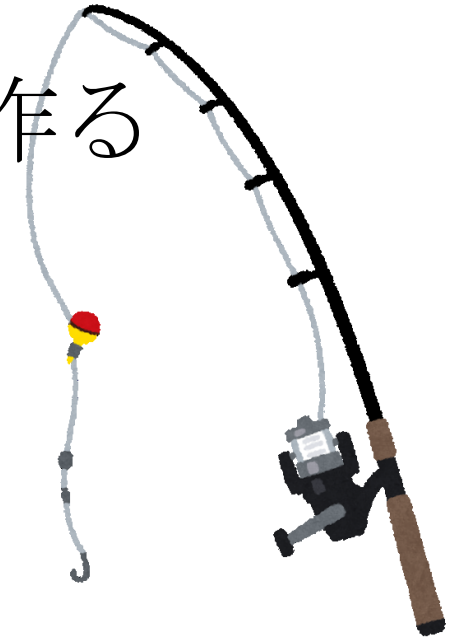
プログラムの内容

手軽に漁業を体験できるシステムを作る

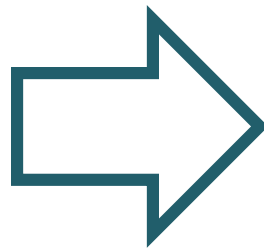
1. 漁業体験

- 道具は全て貸出○
- 初心者向けから上級者向けのプランを用意！
- 家族でも一人でも楽しめる

対象
市内の学生
市外、県外の観光客
ファミリー層



漁業について知る
大変、手間がかかるという
イメージからの脱却



漁業について考える機会が増える
将来の選択肢になる

2. 取った魚は自分たちで調理または
調理してもらいその場で食べられる！

海岸でも取れる海藻やカニを
みんなで取って来て食べるもよし！

魚を塩焼き、刺身などで食べたり、タコを煎餅にしたり
捕れた魚によって料理も変わる！
新鮮な石巻の海の幸を味わえる

魚が取れない、船が出せないときにも対応し、
石巻産の食材を使った料理をご用意！



3. 定年退職後の漁師を再雇用する
高齢者の働ける場所＋コミュニケーションの場となる



近年認知症患者の増加



人と関わる機会を増やす



認知症予防！

今ある活動
事前申し込みが必要
イベント的開催→常時行っている
わけでは無い

手軽さ重視

**私達が提案するシステム
営業日を決め、申し込み無しでも体験可能！
漁業以外の体験もできる！
公園感覚で遊びに来れる**

空き家活用の利点→近所が住宅街、学校、幼稚園なことが多い

今ある活動
事前申し込みが必要
イベント的開催→常時行っている
わけではない

手軽さ重視

私達が提案するシステム
営業日を決め、申し込み無しでも体験可能！
漁業以外の体験もできる！
公園感覚で遊びに来れる

空き家活用の利点→近所が住宅街、学校、幼稚園なことが多い

効果 市内の学生

幼いころから漁業が身近になる
→将来の選択肢の一つに 遊び場にもなる

県外の観光客

石巻の魚のおいしさを知ってもらえる
非日常的な体験でリフレッシュできる

市内の高齢者

老化防止や認知症予防
コミュニケーションの場

お土産作成で思い出作り

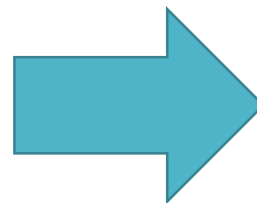


魚の骨、貝殻、流木を使い、ストラップアクセサリー
やスマホケース、写真立てなどを作成

思い出に!

対象
ファミリー層
漁師

貝殻→漁師さんに提供していただく
場所提供＋コミュニケーションの場



**漁師さんに関わる
機会が生まれる**



漁師さんに
場所提供

漁師さんに関わ
る機会が増える

漁を身近に感じ
る、知る機会が
増える

将来の選択肢
に繋がる

政策提 言 ③

夏季休業中の小中高生 との連携

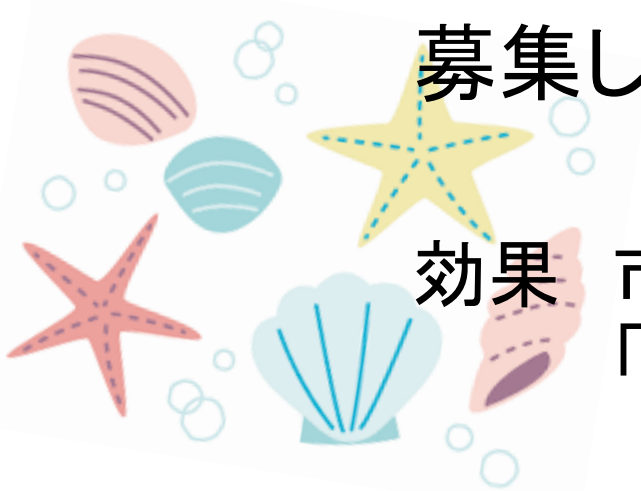
夏季休業時の絵画の選択課題の
一つとして募集

テーマ 「石巻の漁業～魚と海と私たち～」

石巻で行われている漁業、取れる魚、石巻の海など、テーマに沿っていれば
絵の形式は自由な絵画コンクール

募集した絵は施設で展示 優秀賞には賞状を送る

効果 市内の小中高生に漁業に対する**関心**を深めてもらう
「ぎょぎよる」の活動を知ってもらえる



予算 支出

人件費 400万

空き家 購入・修繕 300万 市の助成金で+200万円の援助 計500万

漁体験貸出用具購入 32万

光熱費(ガソリン代、船の維持費含め) 233万

食料調達費(魚以外) 20万

お土産作成材料費 5万

道具代 5万

夏季休業時の課題募集 5万

再雇用→人件費削減

船→漁師さんの船を使わせてもらう
ガソリン代、管理費用負担+まかない

主な材料は海岸で調達

計 1,000万

予算 収益

休日+平日2回営業 長期休みにつき特別営業あり

釣りコース30分 延長可能 釣り道具貸し出し 500円

道具持参で 200円(餌+場所代)

料理までセット +1,800(ガス、水道代、道具貸し出し含め)

漁業体験コース 船出し一回 5,000円

学割10%off

初心者コース 2時間 一人 3,500円

上級者向けコース 2時間 一人 5,500円

道具貸し出し 衣服→1,000円 その他道具代→1,000~5,000円

料理セットで2,500円

着替えが欲しい時 地域で募集した古着を販売

ご飯のみコース お昼だけ開業する食堂 500円~2,500円

(なくなり次第終了 メインではないのでゆるく営業)

お土産作成コース 写真立て L版サイズ 500円

2L版サイズ 1,000円

フリー 1,000円

スマホケース 1,000円

ストラップ 800円

アクセサリ

自由工作 600円



飾り→主に海岸で調達
漁師さんから貝剥きで
出た不要な貝殻
その他装飾 1個 50円
で販売



クラウドファンディング支援金

活動支援貯金箱を設置し、お客さんにお気持ちで入れてもらう

活動の宣伝

○クラウドファンディングの活用

進行時からフォロワーを集める+資金集めにもなる！



○SNSの活用

YouTube、Tiktok、Instagram でのショート動画投稿
→お客さんと作る◎

公式Twitter、Facebook立ち上げ ウェブサイト作成

まとめ

まとめ

- ①市民にとっても観光客にとっても**漁業が身近に手軽になる**
- ②漁業を職業として考える子供が増える
→**後継者存続に繋がる**
- ③高齢者の活躍できる場所
コミュニケーションの場が増える
→**認知症予防につながる**
- ④石巻でしか味わえない非日常+石巻産の魚介類で**また訪れたくなる！**

十年後も漁業で輝ける街に！

ご清聴ありがとうございました

画像引用 <https://stock.adobe.com/jp>
<https://www.istockphoto.com/jp>
<https://www.irasutoya.com>
<https://qleanmarket.amanaimages.com>
<http://www.kakusta.com>